

# まるい通信

発行人 町議会議員 高阪康彦 蟹江町城二丁目201番地 TEL 95-2205 marui@e-marui.net

## 平成二十二年度 蟹江町当初予算案 提出される

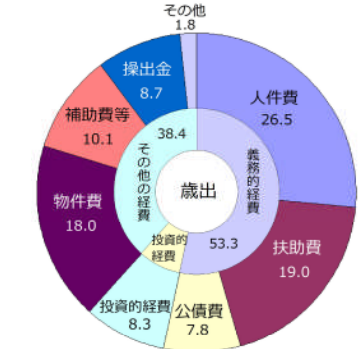
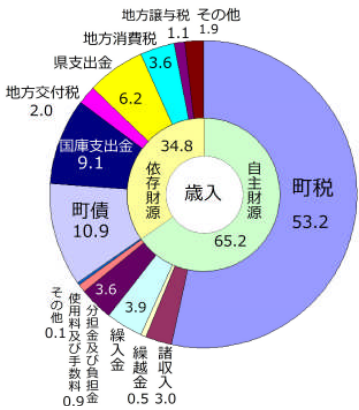
提出される

3月議会では、町長の所信表明が行われ。同時に一般会計、8億4千7百万円、特別会計、水道会計を併せ総額166億7千1百万円の新年度予算が提案されました。そこで、一般会計を家計に合わせ2千分の1に縮小してわかりやすく解説してみますと、次のようになります。

蟹江さんは1年間生活をするのに4百47万円(8億4千7百万)が必要となります。その内給料は2百38万円(47億5千4百万)です。2百40万程足りませんが、足りない分は親からの仕送りとアルバイト代で賄いたいのですが、足りないので、貯金を17万5千円

(3億5千万)下ろし、ローンを4万8千円(9億7千5百万)組みました。昨年からは給料が10万円(2億)ほど減っています。新しいキッチン(給食センター)も出来上がったので、その分が助かるかと思っていきましたが、ローンの返済(交債費)が徐々に増え、子供の仕送り(国保、介護、下水道などの操出金)も増え、古い建物(南保育園)の建て替えなどもあり、楽にはならない姿が見えます。そして、年度末には、ローンの残高が4百42万円(88億4千万)になります。

ここでいいです、1年間の生活費は財政規模のことでありローンの残高は町債の



残高です。又、給料は(町民税)になり、親からの仕送りは(国、県からの交付金等)アルバイト代は(諸収入)貯金は(財政調整基金)ローンは(町債)になります。中日新聞の記事を参考に考えてみました。昨年からは総額で0.4%伸びていますが、子供手当の分が増額していますので、緊縮財政になっています。

### 清新クラブを代表して 代表質問

5番 高阪康彦でございます。議長の許可を戴きましたので、私は清新クラブを代表して町長の所信表明より順次質問を致します。さて、海の向こうではチェンジを掛け声にオバマ政権が誕生し、我国では「コンクリートから人へ」と訴えた、民主党政権が誕生しました。それから、1年余、半年余が過ぎようとしています。共々支持率は下降しています。変革を期待した国民の期待に比べ切れていないことだと思えます。又、与野党、処を変えた、政治と金の問題も影響しているものと思えます。誕生時の清新さと期待感が大き

く失われています。先日新年度の国家予算が衆議院を通過しましたが、税収を上回る大量の国債が計上されています。このような予算が続けられるとは思えませんし、この大量の国債のツケは最終的には私達国民に降りかかります。今、私達が求めているのは、人気取りの政策ではなく、将来に光のみえる、私達が共有出来るビジョンではないでしょうか。例えば、財源に限りがあるとなれば、福祉政策に於いても、高福祉高負担の福祉を選択するのか、低福祉低負担を選択するのか、その場合その姿はどうなるのか。自然環境、エコなどを重視した社会や経済はどんな姿になるのか。要は、私達が夢と希望が持てる社会、安心して老後を迎えられる社会の構築のための共通認識を探り、21世紀を生き抜くためのバックボーンとなるビジョンを創造することであり、導者が求められています。その為には、私たちの意識も大きくチェンジをしなければならぬと思えます。以下は後援会のHPに掲載。

三月議会より

3月議会は、町長の所信表明が行われ、平成22年度の補正予算、平成22年度予算案など34議案が全て可決されました。

◇蟹江町心身障害者扶助料が一部改正になり、精神障害者にも扶助料を拡大するとともに扶助料を、程度に応じ、月額三千円・二千元・一千元に簡素化しました。その結果、町として総支給額が1千万円ほど減額になりました。(一部の人は扶助料の引き下げ)

この問題について総務委員会では議論されましたが、財政状況など考慮し、賛成者多数の委員会報告がなされ、議会で可決されました。対象者は身体的・知的障害者1千1百38人に精神障害者の1百43人が対象となります。(平成21年9月現在)

◇蟹江町立斎園の設置及び管理に関する条例の一部改正が行われ、**町外利用者**の使用料が2万4千円から4万円に引き上げられました。(下図参照) ◇町制施行百二十周年特

別表彰として、非常勤特別職等通算多年在職者21名、奇特篤行者2名、寄付2団体の25名が表彰されます。

全員協議会

◇町制百二十周年記念事業として、5月8日(土)に、①町制施行百二十周年特別表彰 ②アメリカ合衆国イリノイ州マリオン市との姉妹都市提携(場所・中央公民館集会所) ③蟹江町まちなか交流センター「愛称“みちくさの駅・楽人”」のオープンなどが行われます。

平成22年2月末現在の数値

年次	舟入斎苑①			本町斎苑②			①+② 合計
	蟹江町利用者	名古屋市利用者	計	蟹江町利用者	名古屋市を含む町外利用者	計	
平成16年度	67	37	104	135	33	168	272
平成17年度	72	31	103	164	39	203	306
平成18年度	65	33	98	170	33	203	301
平成19年度	86	32	118	160	28	188	306
平成20年度	77	34	111	185	34	219	330
平成21年度(2月末)	59	39	98	143	49	192	290

マリオン市へ出発する中学生と町長  
平成22年3月25日 蟹江町役場



◇滞納対策として、昨年9月に全職員に非常事態宣言を発令。税負担の公平性の確保、納税意識の涵養のため、1.滞納整理に関する総合的な対策の策定。2.収納目標の設定、管理及び検証。

3.納税機会の拡大・充実。4.全ての課の連携及び調整。5.収納率向上事業の実施。を、5本の柱として滞納対策に当たっています。

◇役場の機構が変わります。具体的には①政策推進室に、政策推進課とふるさと振興課を新たに設置し、ふるさと振興課に商工観光係、労政係及び町民交流係を置く。②税務課と収納課を一つ

の課とし、名称を税務課とする。③福祉・児童課の名称を子育て推進課とする。④農政商工課を廃止する。⑤土木課の名称を土木農政課とし、下水路係、農産係、農地係、緑化係を新たに置く。⑥都市計画課の名称をまちづくり推進課とする。⑦新設する上下水道部に水道課と下水道課を設置し、下水道課に計画係、管理係、建設係を置く。

◇蟹江町野外センター(三重県いなべ市藤原町)は、昭和55年4月に開設され、平成22年3月6日に30年を経過することになります。施設改修には数千万円もの投資が必要となり、利用者の増加も期待出来ないことから廃止の方向で検討されています。

新築された みちくさの駅・楽人



◇町税等の不納欠損処分が行われました。内容は下表を参照。

代表質問

◇代表質問は①新生会ラム②1フオーラム③清新クラブ④公明党⑤日本共産党の順で各代表が行いました。

お知らせ

中高年のためのパソコンで遊ぶ塾開講  
趣味の組み立てパソコンが増えてしまいました。それを一緒に勉強しませんか。ご希望の方はご連絡下さい。

- ・期間 6月〜11月まで
- ・毎週木曜日
- ・午後1時〜4時まで
- (都合で休講もあります)
- ・場所 きもの処まるい1F
- ・定員 5〜6名
- ・費用 無料
- ・連絡先 Tel 95-2205

	対象者数	件数	欠損処分額
町税	646	2,152	160,128,379円
介護保険料	132	564	3,140,060円
水道料金	22	45	263,914円